

広  
報

かなだの風

2001  
12/1  
NO436



森 滯歌ちゃん

歯みがき大好き  
買い物に行くと  
歯ブラシを、お  
ねだり

歯みがきは朝・晩  
特に夜は念入りに



玉井 美貴子ちゃん



3歳の子どもを対象に、年4回健診を行って  
います。  
11月8日に実施した歯科健診で、むし歯ゼロ  
の子どもたちを紹介します。  
今回は20人受診して、むし歯のないお友達が  
4人でした。  
みんな、歯みがきががんばったね。

時々、デンタル  
フロスを使う



能登原 円くん



辰島 涼太くん

歯が強いみたい  
ご飯のあと、お茶を  
飲むのいいみたい

もくじ

- 新入園のあんない P2~
- かなだ日記 P4~
- お元気ですか？食進会です！ P8~
- みんなのひろば P10~
- くらしの情報ほか P12~



福岡県金田町

社会福祉法人 **金田保育園** (園長：金山文雄) ☎22-0435 ㊟22-0706

ホームページ <http://kanada.hoikuen.to/>

◆保育目標

- 自然を愛し豊かな情操を養い、おもいやりのあるすべてに感謝できる子どもを育てる
- 健康でたくましい体と強い心を育てる
- 自主性と創造性を育て、子どもの持っている可能性を引き出す
- 基本的生活習慣と善いこと悪いことの判断を身につける

◆定員…90人 ◆開所時間…7時～19時



今日のいちばんを見せてね

◆主な行事

- おじいちゃん、おばあちゃんとの交流会 (昔から伝わったものを大切に)
- ちびっこ農園 (苗植、水やり、収穫などを通して自然と親しむ)
- 体操教室、絵画教室、和太鼓教室 (体づくり、絵画、音楽を大切にし情操を養う)

●窓口／希望の保育所または、役場福祉課  
 ●入所基準／保護者の家庭外・内労働、妊娠・産後、病気等  
 ●必要書類／源泉徴収票、町民税課税証明等  
 ●お問い合わせは、希望の保育所または、役場福祉課  
 22-6664

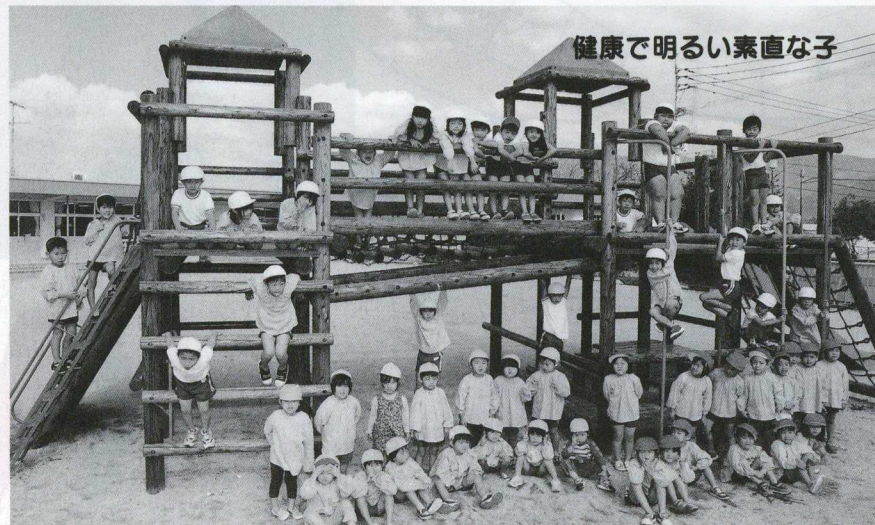
保育園

金田町立 **上金田保育所** (所長：藤岡初子) ☎22-3653

◆保育目標

- 【自然と遊ぶ子】
- 自然とふれあいながら健康に育つ (体力づくり、土に親しむ)
- 自然と親しみ忍耐力が育つ (最後までやりとげる、我慢できる)
- 自然とかかわり社会性が育つ (思いやりを持つ、力を合わせる)
- 自然の中で創造性と思考力が育つ (思いのまま表現する、観察する、興味関心を持つ)

◆定員…90人 ◆開所時間…7時30分～19時



健康で明るい素直な子

◆主な行事

- 親子ふれあい活動 (ふれあい塾にて親子で料理づくり、キャンプファイアー、草スキーをする)
- 地域活動参加 (かみかなだフェスタ、円熟世代の集い等)
- お話し会 (絵本読み聞かせ、ブラックシアター、影絵、エプロンシアター、ペープサート)

金田町立 **神崎同和保育所** (所長：谷口重太郎) ☎22-3399 ㊟22-3399

◆保育目標

- 健康や生命を大事にする
- 自分や友達の良さを認め合う
- 労働に対する正しい見方・考え方をもつ

◆定員…90人

◆開所時間…7時30分～19時

◆主な行事

- [地域に根ざした保育]
- 老人ふれあい教室で、おとしよりの交流
- 郷土芸能伝承活動で、祭ばやし・太鼓練習 (毎月第四土曜日)
- サッカー教室 (毎月第二土曜日)



自然の中ではじける笑顔

保育所は、保護者が仕事や病  
 気等の理由により、家庭での保育が困難  
 な乳幼児をお預かりして、保育するところです。  
 平成14年4月からお子さんの保育所への入所を希望  
 される保護者は、申し込みをしてください。  
 ●期間／平成14年1月15日(火)～21日(月)

たのしい

社会福祉法人 **宝見保育園** (園長：吉田康男) ☎22-4435

◆保育目標

- 健康と体力づくり
- 安全保育の徹底
- 基本的生活習慣の自立
- 笑顔であいさつ楽しい一日

◆定員…60人

◆開所時間…7時30分～19時30分

◆主な行事

- スイミング教室 (健康と体力づくりの一環として週に1回のスイミング教室)
- お茶のおけいこ (日本古来の伝承を知ると共に茶道を通して集中心を養う)
- 畑づくり (地域のおじいちゃん、おばあちゃんと一緒に楽しんで農産物を育てる)



笑顔あふれる たからみ保育園

## ていねいな作業

～パンジー植替え～

小学5年生の2クラスが、10月17日にパンジーの苗の植替え作業を、青葉会の作業所で行いました。



春に、きれいな花を咲かせてくれるようにとの願いを込めて、小さな苗をていねいに植替えしました。昨年の、マリーゴールドの植替え作業に続いての体験に、なれた手つきで楽しそうでした。

学校や地域でパンジーを見かけたら、子どもたちや青葉会のメンバーの、花を愛する気持ちが入っているのだなと愛でてください。



## 元気におよげ

～コイ放流～

ふるりの川を守ろうと、役場活性化委員会が数年前から続けている、コイの稚魚の放流が10月18日に行われました。



中元寺川に神崎保育所の園児、彦山川に金田保育園と宝見保育園の園児の手で、約3,000匹が放流されました。

園児の手から放たれたコイは、勢いよく川の中を泳ぎはじめ、子どもたちは自分の放ったコイの行く先を見つめていました。どっちが早く大きくなるか競争だ。



## 400ml は驚き

～愛の献血～

10月24日、愛の献血が役場玄関ロビーで行われました。

今回はじめて献血をした、小池晴美さんにお話を伺いました。「献血は、実施していることを知っていましたが、自分の都合と日時が合わなくて、今までできませんでした。今日はたまたま役場にきたら、献血をしていたのでやってみました。400mlがとても多いのに驚きましたし、手が重いと感じました。次回も都合が合えばしてみたいと思います。」と話されるステキな奥様でした。

次回の献血は、来年2月20日(水)です。



あなたの優しさが、ひとつの命を救う…



## 将来のために



おきたいという人まで、さまざまな思いの人が参加しました。終了後には、高齢者の問題だけではなく、家族が病気になる時のことや、町全体の道路の段差など、広い視野での話も飛び出していました。全回出席され、検定に合格された7人には日本赤十字社より認定証が渡されました。

## 継続は力なり

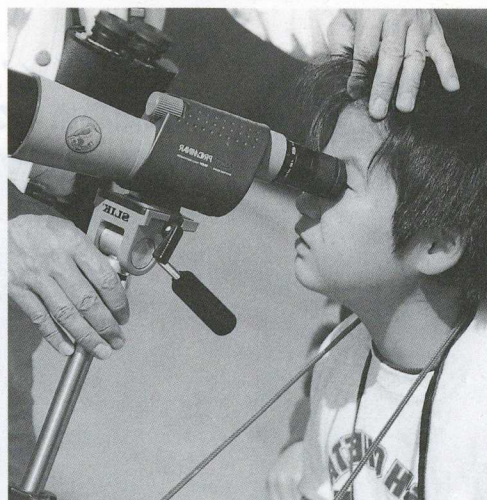
～暴力追放功労受賞～

第10回暴力追放福岡県民大会が10月23日、小倉市民会館で行われました。地域・職域において活発な暴力団排除運動を推進した功績を認められて、「金田町暴力を許さない住民会議」が暴力追放功労賞を受賞しました。会場では、吉田町長が「金田町暴力を許さない住民会議」を代表して表彰状を受け取りました。



～バードウォッチング～  
自然体験学習の一環として、小学2年生が10月31日、彦山川河川敷遊歩道でバードウォッチングをしました。80人の児童は、一人ずつ双眼鏡を渡されて、日本野鳥の会、松尾筑豊支部長他8人のメンバーから鳥を驚かさないうようにとの注意を受け、出発しました。

河川敷では、青サギが一本足で立っているのを見つけて感心したり、ハクセキレイやセグロセキレイを見つけ、「かわいい」「きれい」と友だち同士話していました。野鳥の会のメンバーが持参しているスコープを覗かせてもらうと、鳥が目の前に見えてその大きさに驚く児童たちでした。初めての体験で、20種類以上の鳥を確認する児童もいました。

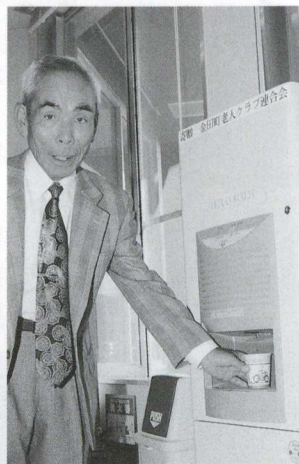


## あっ 見えた

## のどが渴いたら



～自動お茶いれ機～  
 金田町老人クラブ連合会が、保健センターへ自動お茶いれ機を、10月23日に寄贈しました。これは、老人クラブがバザーを実施した売上金を積み重ねて、何か有意義なものを贈ろうと話を進めて決めました。



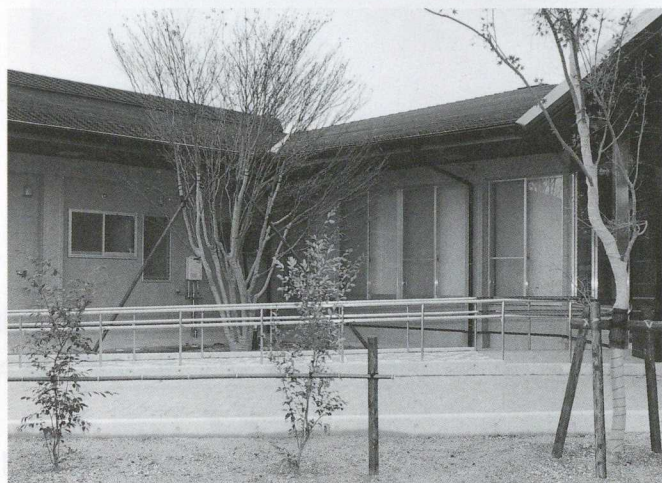
保健センターを利用するみなさんが、熱いお茶や水がいつでも飲めるように役立たいと、町長がお礼を述べました。お気軽にお立ち寄り下さい。

## 身近な緑化

～緑の募金～

5月1日から31日まで行った緑の募金運動は、町内各世帯、学校、企業の方のご協力により961,707円の募金が集まりました。ご協力ありがとうございました。

集まった募金は、町内の緑化や、卒業記念樹、成人式記念樹などに役立てていきます。また、今年は、保険センター、高齢者生きがい農園、拠点開発施設（温泉）などへの植栽をおこなうことになっています。



## 誰でしょう

～ハロウィンパーティー～

公民館教室のひとつで6月から続けられている英会話教室で、10月29日ハロウィンパーティーがありました。生徒は、それぞれ気に入ったコスチュームを身にまとい、外国版福笑いをしたり、キャンディーをもらう会話を楽しそうに体験しました。もちろんすべて英語です。



## Can Do=感動



～合唱コンクール～

最近、これほど感激したことはありません。10月26日、中学校体育館で「みんなの心がひとつになった時、そこに最高の感動が生まれる」をテーマにした合唱コンクールが行われた日のことです。

生徒たちは、この日のために約2か月間遅くまで学校で練習したり、合宿をしたりしました。ステージでは、緊張した面々がハーモニーを考えながら、時には強く、時にはやさしく歌い上げ、あるクラスでは歌の途中で涙が止まらない女子生徒もいました。保護者や審査員に、あなたたちの合唱に対する情熱が十分に伝わりました。

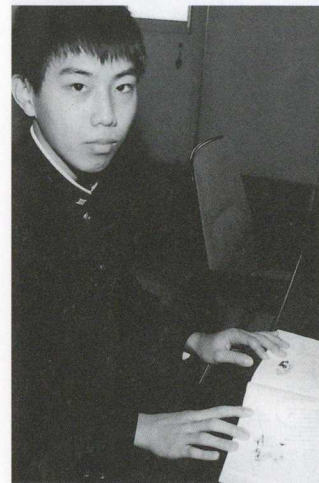
審査員の一人は、「金田中学校に合唱コンクールありと誇れるし、充実した時間をありがとう、素晴らしい感動をありがとう。」と話しました。

## 三席入賞

～白秋祭献詩～

白秋祭献詩に中学3年生が応募し、総数6,471篇の中から、中学生の部で杉永隆典君がみごと三席に入賞しました。杉永君は、「早く争いごとがなくなって欲しいとの思いからこの詩を書きました。あまり時間を費やさずに書いたので、自信はありませんでした。」と話してくれた、本を読むのが好きな少年です。

また、空閑のぞみさんも「塾」という題で入選しています。



三席 平和  
 福岡県金田町立金田中学校  
 三年 杉永 隆典  
 みんなで銃の先を向け合いながら  
 みんなは平和に生きています  
 一人が引き金を引いたとき  
 二人の人が消えました  
 一人が銃を取り替えたなら  
 みんなが銃を取り替えて  
 みんながみんなまで脅し合って  
 それで平和が成り立つこの世界  
 いつになつたら  
 終わるのですか



## 泥だらけ

～イモ掘り～

10月31日、金田保育園ちびっこ農園において、恒例のイモ掘りが行われました。キャア、ミミズだ。カエルもいる。こっちの方が大きいよ。とみんなでにぎやかに、泥だらけになりながらイモ掘りを楽しみました。

保育園では、苗植え、水やり、収穫などを通して自然と土に親しみ、また給食の材料やおやつとして、食生活を楽しいものに行っているようです。

